



第3回すくわくプログラム

今月のテーマは「カラー氷で描く」

しおどめ保育園稲城では、東京都の「すくわくプログラム」を通して、子どもたちが自由な発想で表現できる活動を行っています。今回のテーマは夏にふさわしい「カラー氷で描く」。冷たくてカラフルな氷を手にした4歳児たちは、はじめは「つめたいー!」と笑いながら、おそろおそろ紙の上をなぞります。氷が溶けると、色がじんわり広がり、「わぁ、色がでてきた!」「まざってきれい!」と歓声があがります。



赤と青を混ぜて紫になったときは、「ぶどうジュースみたい!」と表現する子も。氷のかけらを転がしたり、手で押しつぶしたり、思い思いの方法で紙いっぱいに色を広げていきました。最後には、色がにじみ合った世界がまるで絵本のような一枚に。「またやりたい!」という声がたくさん聞こえる、楽しい表現活動になりました。



講師の説明に興味津々



ひんやり感も楽しみながら



紙いっぱいに広がる色



パステル調の作品が完成

氷の冷たさや色の変化に夢中になる子どもたち。偶然生まれる模様に「きれい!」と笑顔が広がりました。夏ならではの感触と発見を楽しんだ、心躍る時間でした。